

科目名	イギリス研究Ⅰ		担当教員	四戸 慶介	
単位	2単位	講義区分		ナンバリング	FL1COM218
期待される学修成果	異文化・国際理解				
アクティブ・ラーニングの要素	反転授業				
実務経験					
実務経験を生かした授業内容					
到達目標及びテーマ	イギリスの歴史・文化について基本的な知識を身につけることができる。				
授業の概要	「イギリス」とは何か、という基本的な知識の整理に始まり、イギリスの歴史と文化、現代の姿を理解するためにテキストの各項目に沿って講義を進めていく。最終回に行われる理解度確認テストのほかに、毎回小テストを行い、授業内容を自分でまとめた小レポートの提出をする。コースの最後に任意の項目についてのレポートを課すので学生は自主的にテキストを読み、情報を整理し分析を試みることが求められる。				

授業計画	
第1回	オリエンテーション：授業の進め方についての確認、資料の扱い方などの説明
第2回	I Can't Wait to Explore Britain!
第3回	How about Going to a Pub?
第4回	The Scenery Is Breathtaking, Isn't It?
第5回	What Do You Suggest We Do Today?
第6回	This Is a Multi-Ethnic Country
第7回	What's It Like Being a Student in the UK?
第8回	Mmm... It Sounds Too Risky
第9回	You Should Try Fish and Chips!
第10回	It's Fun Listening to Different Accents
第11回	Do You Fancy Something Sweet?
第12回	I Guess I Should Have a Black-Cab Experience
第13回	I'm Looking forward to Seeing Wales!
第14回	Don't! You Know that UK Designs Are Popular?
第15回	理解度確認テスト

事前学修	2時間	授業で扱うテキストの該当単元を読み、付属のエクササイズに取り組む。
事後学修	2時間	その週に扱ったテキストの単元を再読し、授業で明らかになった重要項目を整理する。
フィードバックの方法	毎回の課題、事前学修で取り組んだエクササイズへのコメントと問題点の指摘。	

成績評価方法	割合 (%)	評価基準等
定期試験	0%	実施しない。
上記以外の試験・平常点評価	20%	毎回、授業内で小テストを受験する。未受験が4回以上の場合、失格とする。
レポート	30%	コースの最後に課される。授業で扱ったテーマについてレポートにまとめる。
上記以外の試験・平常点評価	20%	毎回、授業内で行うクイズへ回答する。

上記以外の試験・平常点評価	30%	授業の最終回に理解度確認テストを受験する。
補足事項		

教科書				
書名	著者	出版社	ISBN	備考
Let's Check Out the UK!	McVay, Paul Chris/Kawada, Nobumichi	Kinseido	9784764740006	キャンパス内丸善書店にて購入
参考資料				